

令和7年度第1回碧南市民病院運営審議会 議事録

1 開催日時

令和7年7月7日（月） 午後1時30分から午後2時43分まで

2 開催場所

碧南市民病院2階 多目的研修室

3 出席者（委員） 14名（順不同）

長田和久委員（会長）、杉浦龍一委員（副会長）、近藤浩晃委員、片伯部裕樹委員、長田和徳委員、原田孝司委員、山中寛紀委員、石川史朗委員、石川徹委員、三島博委員、中村志保委員、内藤大輔委員、神谷悟志委員、對馬幸司委員

4 欠席者（委員） 3名

榆孝子委員、鳥居靖彦委員、鈴木玲子委員

5 出席者（病院側） 14名（事務局担当者及び有限責任監査法人トーマツは含めず）

小池市長、杉浦病院長、杉浦副院長、金澤副院長、鳥居看護部長、永坂経営管理部長、野村医事経営課長、松井管理課長、水野医事経営課課長補佐、鈴木医事経営課課長補佐、三島医事経営課課長補佐、藤浦総務係長、遠藤施設用度係長、山田訪問看護ステーション副看護師長、有限責任監査法人トーマツ（池戸氏・武藤氏）

6 傍聴者

3名

7 内容

(1) 会議の成立について

永坂部長から開会の宣言があり、本日の出席者数は14名で、全委員の過半数であるため、本日の会議は成立した旨の報告があった。

(2) 傍聴者について

会議の傍聴について、永坂部長から本日の傍聴者は3名である旨の報告があった。

(3) 市長挨拶（要旨）

- ・本日は、市議会9月定例会に提出する予定である、令和6年度病院事業会計、訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所の決算並びに市民病院経営強化プランの進捗についての審議をお願いする。
- ・市長に就任して1年間様々な取組を行ってきたため、経常収支比率や病床利用率は以前より改善したものの、未だ厳しい数値となっている。

- ・緊急の部課長会を開催し、病院事業も含めて、市の財政が厳しい状況にあることを幹部職員に伝えた。

(4) 会長挨拶（要旨）

- ・市長から話があったように、物価高、賃金アップ等の影響で病院経営は大変厳しい状況にある。日本の病院の7割以上が赤字経営であると考えている。
- ・本日は「碧南市民病院がなくなっては困る病院であること」をよく考えてもらい、委員の方々に議題の審議をお願いしたい。

(5) 副会長の指名

碧南市病院事業の設置等に関する条例第5条第2項の規定に基づき、長田会長から副会長に杉浦龍一委員が指名された。

(6) 病院長挨拶（要旨）

- ・医療の現状は大変厳しい。
- ・令和6年度は収益が増加したものの、人事院勧告による人件費の増加、物価高騰等の影響で費用が大幅に増加し収益を上回ったため、当院は大変厳しい経営状況にある。しかしながら、我々は市民の健康を守るためにやるべきことをやっていかなければならない。
- ・厳しい経営状況にあっても、この地域で医療を提供し続けることが当院のミッションであり、病院を利用する全ての人に「あって良かった」と思われるような病院を職員一同目指している。
- ・本日は委員の方々から貴重な意見を頂いて、当院がより良くなるよう努めていきたい。

(7) 新任委員の紹介

永坂部長から「令和7年度第1回碧南市民病院運営審議会委員名簿」に沿って、3名の新任委員（杉浦龍一委員、鳥居靖彦委員及び内藤大輔委員）の紹介があった。

（以後、長田会長による議事進行）

(8) 議題

ア 議題（1）令和6年度碧南市病院事業の決算について（報告）

長田会長

議題（1）令和6年度碧南市病院事業の決算について、事務局に説明をお願いする。

(野村課長から「令和6年度碧南市病院事業の決算について(報告)」の説明を行った。また、総務省及び地方公共団体金融機構が共同で実施する地方公共団体の経営・財務マネジメント事業の公営企業アドバイザーである、有限責任監査法人トーマツの池戸敦哉氏から令和6年度決算では県内公立病院の全てが赤字であること、経営改善には更なる患者数の増加に取り組み、収益を伸ばさなければならないこと等の説明があった。)

委員①

レセプトの返戻状況を教えてほしい。

鈴木課長補佐

国民健康保険団体連合会や社会保険診療報酬支払基金に診療報酬を請求した場合、査定されて認められないものが返戻になる。当院の査定率は毎月0.01パーセントから0.1パーセント前後になっており、他院と比較したことはないが、返戻になる割合としては低いと感じている。当院ではチェックシステム等を活用して返戻にならないような取組を実施している。

委員①

自由診療(主に歯科口腔外科)の方針を教えてほしい。

鈴木課長補佐

歯科口腔外科において、患者から希望があった場合にインプラント治療で自由診療を実施している。

委員①

インプラント治療に要する金額の設定が他院と比較して、あまりにも低いのではないかと感じる。個人的な意見として、現場の診療部長等と協議して金額を適正なものに見直したほうが良いと考える。

委員②

先日、(テレビで)NHKで病院の経営危機を訴える番組を観たところ、医療費の現状が特集されており、市民病院や県内の病院だけでなく、その構造が全国的な問題になっていることを報道していた。このように大変な状況でも(市民病院が医療を提供していることを)ありがたく感じる。個人的な話だが、私の家族が正月に市民病院に入院したところ、医師の処置や説明は丁寧で、看護師の対応はきめ細かく、ソーシャルワーカーの対応も患者や家族に寄り添ったものであった。結局、家

族は亡くなってしまったが、退院するまでの間、スタッフの対応は素晴らしいものであった。先ほど、病院長から「あって良かったと思える病院」という発言があったが、今回の件で私自身、市内に市民病院が存在することの価値を実感できた。この場を借りてお礼を申し上げたい。

委員③

整形外科の患者数が前年度に比べ大幅に減少している（入院患者数1,198人減、外来患者数3,233人減）が、その理由は。

鈴木課長補佐

整形外科の医師数は前年度から増減がないため、医師が替わった際に手術件数を抑えたこと、地域との連携を進めており、患者を地域の診療所に逆紹介したこと等の理由が考えられる。

- イ 議題（2）令和6年度碧南市訪問看護ステーション及び碧南市居宅介護支援事業所の決算について（報告）

長田会長

議題（2）令和6年度碧南市訪問看護ステーション及び碧南市居宅介護支援事業所の決算について、事務局に説明をお願いします。

（野村課長から「令和6年度碧南市訪問看護ステーション及び碧南市居宅介護支援事業所の決算について（報告）」の説明を行った。）

※質問、意見等なし

- ウ 議題（3）碧南市民病院経営強化プランの進捗状況について（報告）

長田会長

議題（3）碧南市民病院経営強化プランの進捗状況について、事務局に説明をお願いします。

（野村課長から「碧南市民病院経営強化プランの進捗状況について（報告）」の説明を行った。）

委員④

（経営強化プランに記載のある）手術件数等のKPI目標値を達成しているにも関わらず、市民病院の経営は厳しい状況にある。市の人口が7万人から大幅に増える見込みもなく、入院患者数が目標値を達成できるとは言いにくい状況で、このアクションプランで良いものか少々不安である。近隣にも病院はあるため、（病院間

で) 役割分担をはっきりさせて (不用な) 機能は削っていかないと、経営改善にならないのではないかと考える。もう少し踏み込んだ内容の経営強化プランを策定したほうが良いのではと感じる。

野村課長

この経営強化プランは令和9年度までの計画期間となっているため、社会情勢を踏まえ、改定や見直しを検討したいと考えている。

委員③

(配布資料18ページ「令和6年度碧南市民病院経営強化プランの進捗状況」について) 実績に比べ値が低くなっているKPI目標値(入院単価)があるが、これらは実績を踏まえて目標値を低く設定したのか。

野村課長

KPI目標値は(経営強化プラン策定時の)令和5年度に設定したものである。この表は令和9年度の目標に対して令和6年度の実績がどれだけかという作りになっている。

委員③

先日の新聞で、碧南市民病院の医師が自身のハラスメントで懲戒処分を受け、退職したという記事を見た。この件について話せる範囲で実態を教えてほしい。

松井課長

新聞報道と同程度の内容しか申し上げられないが、まず、昨年の夏にこの医師がハラスメントを行ったため、この際は病院長から改善指示書を出し注意した。次に、今年の2月に再度ハラスメントを行ったため、市の人事部局にも報告し、市長から停職1か月の懲戒処分が下された。停職から復帰した直後にもハラスメントを繰り返したため、停職6か月の懲戒処分が下された。この処分が出た後、新聞報道にもあったように、本人から退職願が提出され退職に至ったという流れである。

委員③

同じく新聞で、西尾市長が「(碧南)市民病院との連携を図りたい」と発言した旨の記事を見たが、市の見解を教えてほしい。

永坂部長

西尾市又は西尾市民病院から正式は話があったわけではなく、新聞報道以上のことは何も聞いていない。

委員①

(配布資料 19 ページ「経営強化プランのアクションプラン実施状況」に)「感染症に対する相談窓口としてよろず外来を設置した。」とあるが、もう少し詳しく説明してほしい。

杉浦病院長

「よろず外来」では認定看護師が中心に開設している相談窓口であり、市民病院のみならず地域でも出前講座等感染症に対する教育を行っている。毎週木曜日の午前中に活動しており、必要に応じて専門家も紹介している。

(9) その他

※特になし

(以後、永坂部長による議事進行)

8 次回開催予定について

永坂部長から令和 7 年度第 2 回碧南市民病院運営審議会は、令和 8 年 2 月 2 日に開催予定である旨の連絡があった。

9 閉会

永坂部長から本運営審議会の閉会が宣言された。